

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2020年3月3日[当初、2022年3月16日]まで (2017年3月21日設定)	
運用方針	米国金融株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の金融商品取引所に上場している金融株式に投資を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	米国金融株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書 (全体版)

[繰上償還]

米国金融株式オープン (為替ヘッジなし)

愛称：USフィナンシャルズ

信託終了日：2020年3月3日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「米国金融株式オープン (為替ヘッジなし)」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、3月3日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00~17:00、
土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
	円 銭	円	%	(円換算ベース)	%	%	%	百万円
2期(2018年3月16日)	10,702	700	10.7	11,242.17	9.9	96.7	—	45
3期(2018年9月18日)	10,456	450	1.9	11,481.58	2.1	98.0	—	38
4期(2019年3月18日)	9,899	0	△ 5.3	10,895.08	△5.1	97.0	—	34
5期(2019年9月17日)	10,336	0	4.4	11,206.05	2.9	98.2	—	27
(償還時)	(償還価額)							
6期(2020年3月3日)	11,584.68	—	12.1	11,037.53	△1.5	—	—	12

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S & P 500 金融セクター指数 (円換算ベース) は、S & P 500 金融セクター指数をもとに、委託会社が計算したものです。

S & P 500 株価指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。金融はS & P 500 株価指数を構成するセクターの一つです。

S & P 500 金融セクター指数は、S&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJI」) の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」) の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500 金融セクター指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	S & P 5 0 0 金 融 セ ク タ ー 指 数 (円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年 9 月 17 日	10,336	—	11,206.05	—	98.2	—
9 月 末	10,204	△ 1.3	11,097.05	△ 1.0	97.2	—
10 月 末	10,567	2.2	11,498.22	2.6	97.3	—
11 月 末	11,221	8.6	12,087.59	7.9	97.8	—
12 月 末	11,511	11.4	12,374.29	10.4	97.4	—
2020年 1 月 末	11,374	10.0	12,208.57	8.9	96.5	—
2 月 末	11,587	12.1	10,921.53	△ 2.5	—	—
(償還時) 2020年 3 月 3 日	(償還価額) 11,584.68	12.1	11,037.53	△ 1.5	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

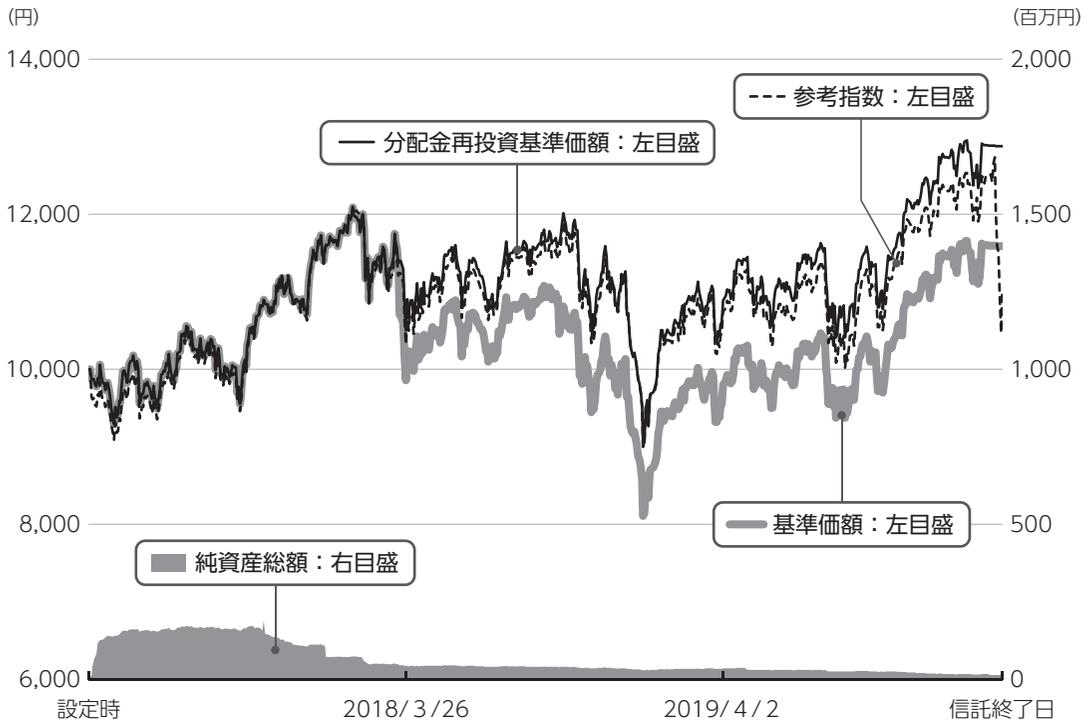
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第6期：2017年3月21日～2020年3月3日

設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第6期末	11,584.68円
既払分配金	1,150円
騰落率	28.7%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ28.7%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

S & P 5 0 0 金融セクター指数の上昇や組入銘柄（CME GROUP INCなど）の値上がりなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

為替市況が円高・米ドル安に振れたことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第1期～第6期：2017年3月21日～2020年3月3日

投資環境について

▶ 米国株式市況

信託期間においては、S & P 500 金融セクター指数は上昇しました。

米国株式市況は、米中通商問題など不透明要因がありながらも堅調な景気動向などを背景に上昇基調で推移しました。金融セクターに関しては、金融規制の一部が緩和されたことなども株価の押し上げ要因となりました。

▶ 為替市況

信託期間においては、円高・米ドル安となりました。

日本との金利差縮小などを背景に、円高・米ドル安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国金融株式オープン（為替ヘッジなし）

米国金融株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の金融商品取引所に上場している金融株式に投資を行いました。

第6期（2019年9月18日～信託終了日）は、上記の運用を維持し、2020年3月2日にマザーファンドの売却を行いました。

▶ 米国金融株式マザーファンド

米国の金融株式を主要投資対象とし、値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。

銘柄選定にあたっては、米国の金利環境や、バリュエーション（割安度）、成長性などに着目して投資を行いました。

設定時から株式の高位組み入れを維持しました。

第6期（2019年9月18日～信託終了日）は上記運用を維持し、2020年2月6日に保有有価証券などの全売却を行い、安定運用に切り替えました。

第6期：2019年9月18日～2020年3月3日

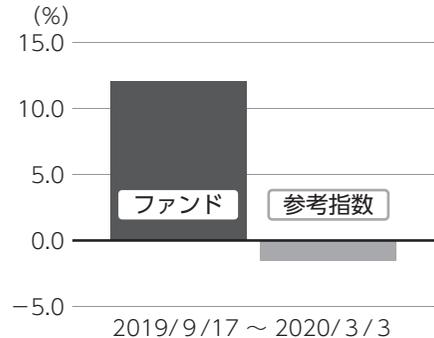
当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はS & P 500 金融セクター指数（円換算ベース）です。

なお、設定来の基準価額は28.7%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は10.4%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第2期は700円、第3期は450円、その他の期につきましては見送りとさせていただきます。

信託期間中、累計で1,150円の分配を行わせていただきました。

償還価額

米国金融株式オープン（為替ヘッジなし）

償還価額は11,584円68銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年9月18日～2020年3月3日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	88	0.799	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(42)	(0.379)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.399)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.020)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.105	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(12)	(0.105)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	3	0.025	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.024)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	103	0.931	

期中の平均基準価額は、11,012円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

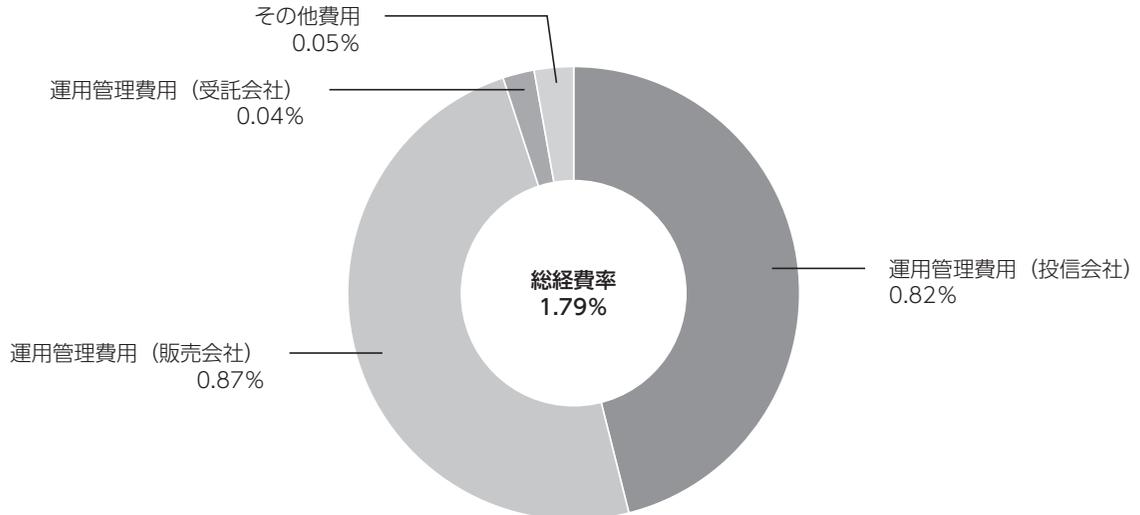
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月18日～2020年3月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国金融株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 22,735	千円 29,833

○株式売買比率

(2019年9月18日～2020年3月3日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国金融株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	730,101千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	534,982千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月18日～2020年3月3日)

利害関係人との取引状況

<米国金融株式オープン（為替ヘッジなし）>
該当事項はございません。

<米国金融株式マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 5	百万円 —	% —	百万円 599	百万円 559	% 93.3

平均保有割合 3.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年9月18日～2020年3月3日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年3月3日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
米国金融株式マザーファンド			千口 22,735

○投資信託財産の構成

(2020年3月3日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	コール・ローン等、その他	12,853	100.0
	投資信託財産総額	12,853	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2020年3月3日現在）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	12,853,178
コール・ローン等	12,853,178
(B) 負債	156,796
未払信託報酬	156,537
未払利息	3
その他未払費用	256
(C) 純資産総額(A-B)	12,696,382
元本	10,959,628
償還差益金	1,736,754
(D) 受益権総口数	10,959,628口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,584円68銭

＜注記事項＞

期首元本額 26,553,658円
 期中追加設定元本額 14,828円
 期中一部解約元本額 15,608,858円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.158468円です。

○損益の状況（2019年9月18日～2020年3月3日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 17
支払利息	△ 17
(B) 有価証券売買損益	1,524,870
売買益	2,415,424
売買損	△ 890,554
(C) 信託報酬等	△ 156,793
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,368,060
(E) 前期繰越損益金	285,110
(F) 追加信託差損益金	83,584
(配当等相当額)	(165,142)
(売買損益相当額)	(△ 81,558)
償還差益金(D+E+F)	1,736,754

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年3月21日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年3月3日		資 産 総 額	12,853,178円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	156,796円
受益権口数	10,000,000口	10,959,628口	959,628口	純 資 産 総 額	12,696,382円
元 本 額	10,000,000円	10,959,628円	959,628円	受 益 権 口 数	10,959,628口
				1万口当たり償還金	11,584円68銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第1期	162,846,539円	167,742,379円	10,301円	0円	0.0%
第2期	42,139,790	45,098,169	10,702	700	7.0
第3期	36,972,000	38,659,019	10,456	450	4.5
第4期	35,342,860	34,986,370	9,899	0	0.0
第5期	26,553,658	27,445,069	10,336	0	0.0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	11,584円68銭
----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2020年3月3日)

米国金融株式マザーファンド

《繰上償還(第6期)》信託終了日2020年3月2日

〔計算期間：2019年9月18日～2020年3月2日〕

「米国金融株式マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、3月2日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場している金融株式に投資を行います。株式への投資にあたっては、米国の経済環境や金融セクターの動向をふまえ、バリュエーションや成長性に着目して組入銘柄を選定します。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の金融株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 価額	(参考指数)		株 組入比率	株 先物比率	純 資 産 額
		S&P 500 (円換算ベース)	金融セクター指数			
	円 銭			%	%	百万円
2期(2018年3月16日)	11,625		11,242.17	97.2	—	583
3期(2018年9月18日)	11,956	2.8	11,481.58	98.5	—	537
4期(2019年3月18日)	11,411	△ 4.6	10,895.08	97.5	—	506
5期(2019年9月17日)	12,018	5.3	11,206.05	98.7	—	530
(償還時)	(償還価額)					
6期(2020年3月2日)	13,592.77	13.1	10,468.61	—	—	560

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S & P 500 金融セクター指数 (円換算ベース) は、S & P 500 金融セクター指数をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 500 株価指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。金融はS & P 500株価指数を構成するセクターの一つです。S & P 500 金融セクター指数は、S&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJ」) の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」) の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500 金融セクター指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 5 0 0 金融セクター指数 (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年9月17日	円 銭 12,018	% —	11,206.05	% —	% 98.7	% —
9 月 末	11,871	△ 1.2	11,097.05	△ 1.0	97.7	—
10 月 末	12,315	2.5	11,498.22	2.6	97.8	—
11 月 末	13,102	9.0	12,087.59	7.9	98.6	—
12 月 末	13,463	12.0	12,374.29	10.4	97.9	—
2020年1月末	13,323	10.9	12,208.57	8.9	97.1	—
2 月 末	13,593	13.1	10,921.53	△ 2.5	—	—
(償還時) 2020年3月2日	(償還価額) 13,592.77	13.1	10,468.61	△ 6.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

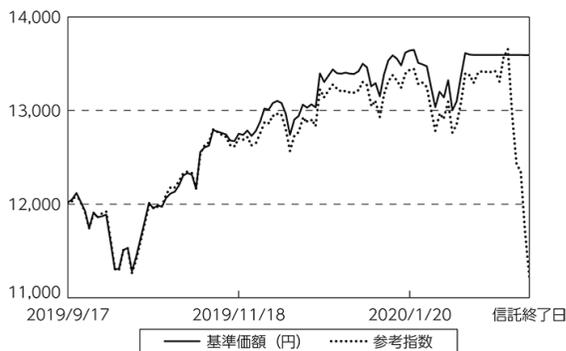
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ13.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・株式の高位組み入れを維持していた期首から2020年2月初旬までS & P 500 金融セクター指数が上昇基調で推移したことなどが上昇要因となりました。2月中旬以降、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を受けてS & P 500 金融セクター指数は大きく下落しましたが償還に向けてキャッシュ比率を高めていたため基準価額への影響はほとんどありませんでした。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・S & P 500 金融セクター指数は下落しました。
- ・米国株式市況は、期首から2020年2月中旬にかけて米中通商協議進展への期待や、堅調な景気動向などを背景に上昇基調で推移しました。しかし、中国本土以外の世界各地で新型コロナウイルスの感染拡大が報じられると一転して急落し、期を通じては下落しました。

◎為替市況

- ・円高・米ドル安となりました。
- ・日本との金利差縮小などを背景に、円高・米ドル安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・米国の金融株式を主要投資対象とし、値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。
- ・銘柄選定にあたっては、米国の金利環境や、バリュエーション（割安度）、成長性などに着目して投資を行いました。
- ・期首から株式の高位組み入れを維持しました。
- ・当期は上記運用を維持し、2020年2月6日に保有有価証券などの全売却を行い、安定運用に切り替えました。

●償還価額

償還価額は、13,592円77銭となりました。

○1万口当たりの費用明細

(2019年9月18日～2020年3月2日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 17 (17)	% 0.134 (0.134)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.030 (0.030)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	21	0.166	
期中の平均基準価額は、12,858円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月18日～2020年3月2日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 94 (18)	千アメリカドル 663 (99)	百株 766 (14)	千アメリカドル 6,014 (99)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年9月18日～2020年3月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	730,101千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	534,982千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月18日～2020年3月2日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 5	百万円 —	% —	百万円 599	百万円 559	% 93.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2020年3月2日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
AMERICAN EXPRESS CO	9	
ALLSTATE CORP	13	
JPMORGAN CHASE & CO	38	
CME GROUP INC	11	
S&P GLOBAL INC	7	
MORGAN STANLEY	15	
BANK OF AMERICA CORP	151	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	6	
CITIGROUP INC	64	
PROGRESSIVE CORP	18	
SCHWAB (CHARLES) CORP	66	
SUNTRUST BANKS INC	14	
GLOBE LIFE INC	22	
WELLS FARGO & CO	50	
SVB FINANCIAL GROUP	4	
FIRSTCASH INC	4	
MARKETAXESS HOLDINGS INC	2	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	20	
AON PLC	7	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	6	
NASDAQ INC	9	
MSCI INC	8	
WASHINGTON FEDERAL INC	39	
CITIZENS FINANCIAL GROUP	26	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	6	
TRUPANTON INC	7	
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	35	
合計	667	
	株数	27

○投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 560,982	% 100.0
投資信託財産総額	560,982	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年3月2日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	560,982,703
コール・ローン等	560,982,703
(B) 負債	357
未払利息	357
(C) 純資産総額(A-B)	560,982,346
元本	412,706,276
償還差益金	148,276,070
(D) 受益権総口数	412,706,276口
1万口当たり償還価額(C/D)	13,592円77銭

<注記事項>

- ①期首元本額 441,627,950円
 期中追加設定元本額 23,807,275円
 期中一部解約元本額 52,728,949円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.359277円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

米国金融株式オープン(為替ヘッジあり)	403,419,027円
米国金融株式オープン(為替ヘッジなし)	9,287,249円
合計	412,706,276円

[お知らせ]

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。
 (2020年3月2日)

○損益の状況 (2019年9月18日～2020年3月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,873,911
受取配当金	3,866,222
受取利息	12,708
支払利息	△ 5,019
(B) 有価証券売買損益	64,222,119
売買益	69,788,036
売買損	△ 5,565,917
(C) 保管費用等	△ 165,419
(D) 当期損益金(A+B+C)	67,930,611
(E) 前期繰越損益金	89,133,785
(F) 追加信託差損益金	5,932,725
(G) 解約差損益金	△ 14,721,051
償還差益金(D+E+F+G)	148,276,070

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。